

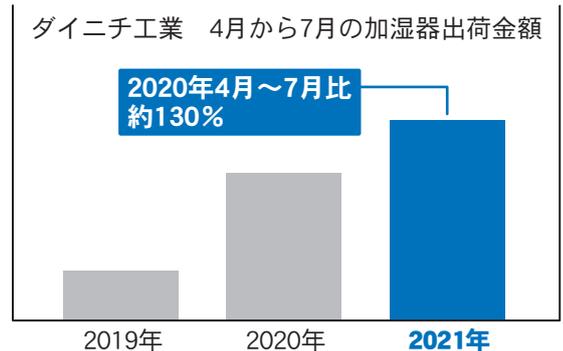
## 2021年4月から7月の加湿器累計出荷金額が 前年同期比約130%で過去最高

「冬物家電」の加湿器が「一年中使用する家電」へ移りつつあること、  
本格的な乾燥シーズンに入る前の早期購入が理由

ダイニチ工業株式会社(本社:新潟県新潟市、代表取締役社長:吉井久夫)では、**2021年4月から7月の当社加湿器累計出荷金額が、前年同期比約130%**となりました。

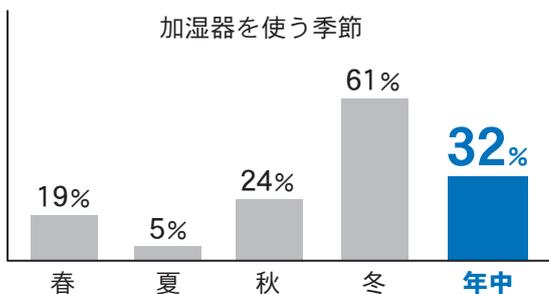
4月から7月の累計出荷金額としては、**2003年の加湿器発売以来過去最高**です。

春夏に需要が増加した理由としては、下のような状況もあると考えております。



### ①加湿器が「冬の季節家電」から「通年使用する家電」へ移りつつある

調査機関の調査によると「加湿器を年中使う」という方が**32%**います。また当社が実施した調査でも、**6月時点で加湿器を使用している人がおよそ10%**います。当社調査では、**感染症対策のほかエアコンによる乾燥対策**として春夏にも加湿器が使用されていることがわかりました。



調査機関: マイボイスコム㈱ / 調査方法: WEB(全国) / 調査時期: 2021年3月 / 調査人数: 1,404人 / 調査対象: 20代~70代までの男女 複数回答

加湿器の使用状況(6月時点)



\*「部品を洗うなどのお手入れをしてすでに片づけた」「部品を洗うなどのお手入れをせずにすでに片づけた」の合計  
調査元: ダイニチ工業 / 調査方法: WEB(全国) / 調査時期: 2021年6月 / 調査人数: 927人 / 調査対象: 当社加湿器RX、LXシリーズ購入者 単一回答

### ②本格的な乾燥シーズンの前に早めに購入する

昨年の秋冬は新型コロナウイルス感染症対策として加湿器の需要が急増し、店頭では品薄状態が続きました。そのため、今年は**本格的な乾燥の季節が来る前に、早めの購入が進んでいる**と考えています。

今年も引き続き室内空気の質、その改善に役立つ加湿器への関心は続くと考えています。当社では、用途に適した加湿器の選び方、適切な使い方、お手入れの大切さや方法などの情報を、ウェブサイトや公式SNSを通じて広く発信してまいります。